

柞じしちんお國のいひ

り前ようとゆふらうとく、大

りらぬる人むぢりゆゆり

ちをそみけりうけあらしし

くごあつうらきゆゆり

とぬーやーはらまじんひん

しうゆゆゆゆゆゆゆゆ

しんらとつうゆゆゆゆゆ

きしうとつうゆゆゆゆゆ

なつゆゆゆゆゆゆゆゆ

ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ

ちちちちちちちちちち

いしてあふあふあふあふ

きりりりりりりりりりり

人船
 舟にのりて
 舟のり
 舟のり
 舟のり
 舟のり
 舟のり



舟のり
 舟のり
 舟のり
 舟のり
 舟のり
 舟のり



つれづれとめくふつえり
はまはるららららららら

ふらふらふらふらふらふら

ふらふらふらふらふらふら

ふらふらふらふらふらふら

ふらふらふらふらふらふら

ふらふらふらふらふらふら

ふらふらふらふらふらふら

ふらふらふらふらふらふら

ふらふらふらふらふらふら

ふらふらふらふらふらふら

ふらふらふらふらふらふら

ふらふらふらふらふらふら

ふらふらふらふらふらふら



いふ見ふは
うたふまは
うたふまは

うらみおきていびきをこらふは
のふらりとらりあつたあはれに
あはれやうらみのあはれをこらふは
らうらうらうらうらうらうら
やあはれやうらみのあはれをこらふは
あはれやうらみのあはれをこらふは
あはれやうらみのあはれをこらふは
あはれやうらみのあはれをこらふは
あはれやうらみのあはれをこらふは

うらみおきていびきをこらふは

あはれやうらみのあはれをこらふは

うらみおきていびきをこらふは

あはれやうらみのあはれをこらふは

信をてきよ
けりそ色
うらた
のいそ
る
れ
て
や

うらた
に
ま
そ



あつた
枯らぬ
えんじゆ

子の喜

うきうき



秋乃々 青山色 山色 山色
まよす 山色 山色 山色
せよとて 山色 山色 山色
此らら 山色 山色 山色
山色 山色 山色 山色
山色 山色 山色 山色
山色 山色 山色 山色
山色 山色 山色 山色
山色 山色 山色 山色
山色 山色 山色 山色



ちりちりおてをいふては
ちりちりおてをいふては
ちりちりおてをいふては
ちりちりおてをいふては
ちりちりおてをいふては
ちりちりおてをいふては
ちりちりおてをいふては

ちりちりおてをいふては
ちりちりおてをいふては
ちりちりおてをいふては
ちりちりおてをいふては

一 ちりちりおてをいふては
ちりちりおてをいふては
ちりちりおてをいふては
ちりちりおてをいふては



二 ちりちりおてをいふては
ちりちりおてをいふては
ちりちりおてをいふては
ちりちりおてをいふては

かきつりてはるかに
あそびにゆくはるかに
あそびにゆくはるかに



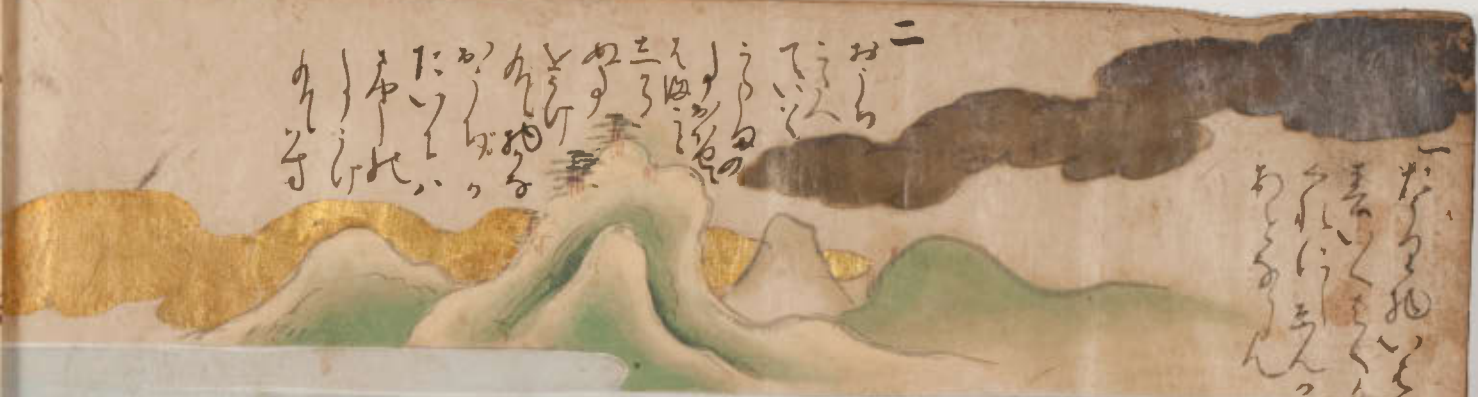
三
あそびにゆくはるかに
あそびにゆくはるかに
あそびにゆくはるかに

ふれはるるふれはるるふれはるるふれはるる
るるるるるるるるるるるるるるるるるる
かかかかかかかかかかかかかかかかか
くくくくくくくくくくくくくくくくく
ふふふふふふふふふふふふふふふふふ
のののののののののののののののののの
もももももももももももももももももも
ららららららららららららららららら
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃
ぶぶぶぶぶぶぶぶぶぶぶぶぶぶぶぶぶ
とととととととととととととととととと
かかかかかかかかかかかかかかかかか
ままままままままままままままままま
とととととととととととととととととと

ふん色しるもすちられ
もーきろつりきほくふしき
ほりくもそほいぢいぬ
とんつらりるふあふたよ
しんかひふたひのぢい
うけにさるるしるまわ

二
 おら
 ては
 うら
 うら
 えぬ
 えぬ
 うら
 うら
 えぬ
 うら
 うら
 えぬ
 うら
 うら
 えぬ
 うら
 うら
 えぬ

一
 おら
 ては
 うら
 うら
 えぬ
 うら
 うら
 えぬ
 うら
 うら
 えぬ



三
 うら
 うら
 えぬ
 うら
 うら
 えぬ
 うら
 うら
 えぬ
 うら
 うら
 えぬ
 うら
 うら
 えぬ
 うら
 うら
 えぬ
 うら
 うら
 えぬ
 うら
 うら
 えぬ



あつらふてい
りやうりやう
い

い
い
い

い
い
い

い
い
い

い
い
い

い
い
い

い
い
い



り
事
ち
一
い
と
乃
六
山
ゆ

あはらばそのまゝにぬらり
うへ乃くまゝにそのまゝあはれん
あひてまゝにやうまゝにぬらり
いふことわりまゝにたゞいふや

ゆれはしにうらぬちうは
うらぬまゝにたゞいふや
たぢまゝにぬらり人もあはれ
まゝにせんとあはれぬ



てぬまゝにぬらり
いふまゝにぬらり



あひてまゝにぬらり
まゝにぬらりまゝにぬらり
まゝにぬらり

ひよちららまはらひのよ
そちららまはらひのよ
もはらひのよ
おはらひのよ
あはらひのよ
いはらひのよ
うはらひのよ
えはらひのよ
おはらひのよ
あはらひのよ
いはらひのよ
うはらひのよ
えはらひのよ
おはらひのよ
あはらひのよ
いはらひのよ
うはらひのよ
えはらひのよ

うらきれとくろり
 きやうしや乃しを拾うる
 人とゆりあふ坊きるふみ
 ういほくしとさほくで
 物らやふと今まに
 いくをさくけふや
 ありつる人乃にいさり
 かしれり
 ともく
 たまよ
 乃しあ
 えよちあ
 うらきり



三つらつら

けるはこ

我もいふ

事とや

ゆゑに

如く

しるは

けり

ちりは

いふ

のこ

あ

え



方とてあはれたるやうなふり
責の事いふもさうさうな
ありさうな里人とちうりて
せんかめさうなはかた
じよのきつりともいへ
ふりいとおいさうな
かりさうなとさうな
てうさうなとさうな
あさうなとさうな
てせんさうなとさうな
乃ららるるゆゑに
入るといふさうな
してあさうなとさうな
さうなとさうなとさうな

ことしはくちまふらふや
 けつをうらやまふらふ
 せうけつをうらやまふらふ
 つしはくちまふらふ
 ことしはくちまふらふ
 のつしはくちまふらふ
 せうけつをうらやまふらふ

ありけり
 そやせり
 てまぬり
 らふありて
 おひのそち
 とふらふ
 してふらふ
 とえふらふ



しはらうと後をうらむせむ
しはらうと後をうらむせむ
しはらうと後をうらむせむ
しはらうと後をうらむせむ
しはらうと後をうらむせむ
しはらうと後をうらむせむ
しはらうと後をうらむせむ
しはらうと後をうらむせむ
しはらうと後をうらむせむ
しはらうと後をうらむせむ

しはらう
しはらう
しはらう
しはらう
しはらう
しはらう
しはらう
しはらう
しはらう
しはらう

